



笑顔いっぱい

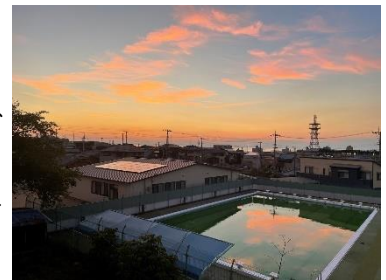
中曽根小学校便り

No. 9

R6.8.8

8月7日は、二十四節気の「立秋」。暦の上では秋となりました。とはいえ、厳しい暑さはまだまだ続きそうです。夏休みも、半分終わりました。宿題など計画的に進んでいるでしょうか。

お盆には、親戚が集まることもあると思います。ぜひ、子どもたちにも家族の役割として、いろいろと活躍の場を与えてやってほしいと思います。その上で、しっかり褒めることで、子どもたちが自己有用感を感じ、自尊感情を高める一助になると思います。よろしくお願いします。



原爆の日に思う

8月6日は広島原爆の日。

6月の修学旅行で原爆ドームと広島平和記念公園を訪れた6年生は、反戦の思いを強めました。

原子爆弾の恐ろしさを後世に伝えるために、負の遺産として初めて世界遺産に登録された原爆ドーム。12歳で原爆後遺症による白血病で亡くなった佐々木禎子さんの思いを受

け継いで建立された平和の子の像の前では、平和集会を行い、千羽鶴を捧げ、平和を誓いました。

6日に続いて、9日は長崎原爆の日。そして15日の終戦の日。平和について今一度考えてみる機会としてみてください。「安らかに眠ってください。過ちを繰り返させぬから」と慰霊碑に刻まれた思いをしっかりと受け止めたいと思います。



中曽根町民盆踊り大会が行われました

8月3日に中曽根町民盆踊り大会が開催されました。子どもたちの参加も多く、また、PTAの出店もあり、地域と一体となって楽しいひと時を過ごすことができました。地域コミュニティを大切にしたい行事は、大切に残したいものですね。

